

# コロナウイルスに立ち向かい核兵器のない公正な世界を

## 6月3日（水）国民平和行進宣伝カーは午後2時に北山村庁舎を出発しました。



ペナント 頂戴致しました。  
山口賢二 北山村 長より増田弘 さんへ



北山村庁舎玄関口宣伝カーの送り出し。  
村長、職員の方々に手を振って頂きました。

### メッセージ

二度と、広島、長崎の惨劇を許さないという決意を込め、県下全域で原水爆禁止運動を展開するなど積極的な取り組みをいただいております。皆様方に対し、本日は衷心より敬意を表する次第であります。

戦後75年唯一の被爆国であるわが国において、その尊い命と、今もなお被爆者病を余儀なく強いられる方を思う時、核戦争防止、核兵器の廃絶に向け世界平和を作り上げるとともに、今まで培ったこの意義ある取り組みと平和を後世につなげることは我々に課せられた義務と責任でもあります。

こうしたことから、唯一の被爆国である日本国民として、世界の人々と共に核戦争阻止、核兵器の廃絶に向けて、2020原水爆禁止平和行進のご成功を祈念するとともに、全世界から1日も早く核が廃絶することを願うものであります。

令和2年6月3日

原水爆禁止和歌山県協議会 殿

北山村長 山口賢二

6月3日（水）晴れです。平和行進宣伝カーは、最終日に北山村に入りました。東牟婁教育会館を12時30分に出発。東牟婁原水協 増田弘さん、新宮平和委員会 金田眞さんと県事務局で国道169号線を東進。十津川村を超えて和歌山県飛地 北山村まで走ります。1時30分過ぎに村庁舎駐車場に入りました。

早速、増田さんと県原水協事務局が北山村総務課を表敬訪問しました。昨年もお世話頂いた尾中靖総務課課長に対応いただきました。「さあさ どうぞ」と村長室に私たちを案内してくれます。村長室に至る廊下には、「原爆と人間」の写真を展示されています。村長室では、山口賢二 村長のメッセージ、ペナントと協賛金を頂戴しました。北山村名産の美味しい「じゃばらまる」缶ジュースもご馳走になりました。短時間でしたが、村長と懇談時間が持てました。村長は「村は高齢者が人口の半数以上、コロナは本当に心配」と仰られていました。私たちが「平和行進宣伝カーへの見送りをお願いします」とお願いしますと、職員に声を掛けて頂き、庁舎前から手を振って宣伝カーを見送っていただきました。宣伝カーからも職員の方々にお礼を述べて村内へと宣伝カーは走りました。

この後、宣伝カーは新宮市に向かいます。

県原水協事務局

